## コーキング材仕様

CAULKING MATERIAL SPECIFICATION

## 製品図及び溝形状

## RCセグメント用

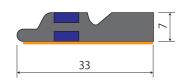
**WSR337** 

水膨張性ゴム 非膨張性CRスポンジ

』 非膨張性CRスポンジ

水膨張性スポンジ 非膨張性CRスポンジ

[製品図]

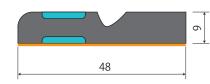


[溝形状]

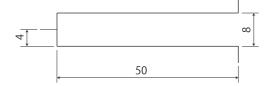


#### 中詰セグメント用 WSR4809

[製品図]

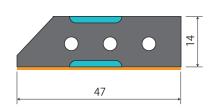


[溝形状]

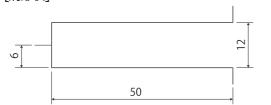


#### 中詰セグメント用 WSR4714

[製品図]



[溝形状]



#### 接着面:接着面にはプライマー処理をしています。



〒747-0822 山口県防府市勝間2丁目1番6号 1-6, Katsuma 2-Chome, Hofu, Yamaguchi, 747-0822 JAPAN TEL:0835-22-3956 (代表) FAX:0835-24-0244

東京支店:03-5822-6590 岡山営業所:086-264-7177 福岡営業所:092-452-3877

大阪支店:06-6304-7357 中国営業所:0835-22-3574 OVERSEAS DEPT:+81-835-22-0056

http://www.ohji-rubber.co.jp

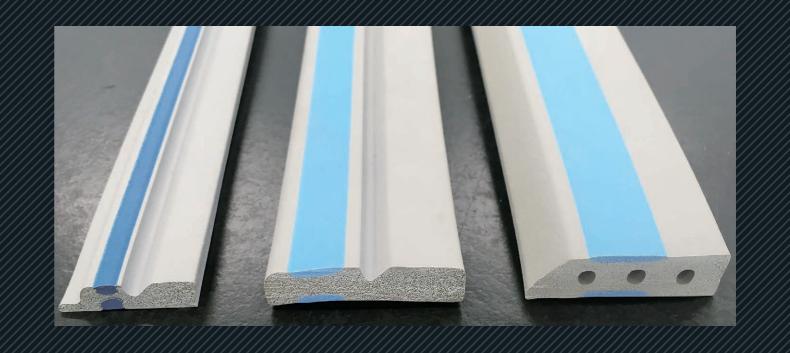




AQUA OJ CAULKING

# アクア OJ コーキング

二次覆工一体型 セグメント用貼り付け型コーキング



AQUA OJ CAULKING

特 長 FEATURE

「アクアOJコーキング」は、耐候性に優れたクロロプレンゴムの水膨張性ゴム(スポンジ)と非膨張性のクロロプレンスポンジを複合化することにより、低反発弾性で高圧縮変形を可能としたシール材です。

あらかじめ、セグメントに貼り付けることで、セグメント組み立て後のコーキング充填作業を省略することができ、 工期の短縮に貢献します。

水膨張性材料を複合化することにより、長期的な二次止水効果も期待できます。

### 施工手順

CONSTRUCTION PROCEDURE

## 1 シール溝の清掃

貼り付け施工前に、目地部の泥、ホコリ、レイタンス等をウエスやブラシを用いて除去します。

## 2 接着剤の塗布

目地部に接着剤を均一に塗布します。塗布面を手で触り、接着剤が手につかず、指紋が残る程度まで乾燥させます。接着剤についてはセグメントシール材用と同様のものを用いて構いません。

\*例) 合成ゴム系接着剤 速乾ボンド G10及びG10Z等

## 3 OJコーキング材の貼り付け

引き延ばさないように均一に圧着します。 \*セグメントシール材も並行して貼り付けます。



#### 各ピースの貼り方



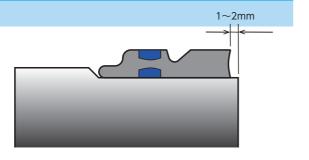




ジャッキ側

貼り付け位置

セグメント内側から1~2mm空けて 貼り付けしてください。 \*RC、中詰セグメント共通



#### コーナー部の処理

コーナー部は曲げて貼らずに、 切って重ねるように貼り付けしてください。 \*曲げて貼ると隙間が空く原因になります。



## 4 セグメントの養生

接着力を発現させるため、貼り付け後最低でも24時間以上養生してください。貼り付け後のセグメントの保管場所が屋外の場合、雨水を避けるため、養生シート等でセグメント全体を覆います。

# =

#### 理的特性

PHYSICAL PROPERTIES

#### 水膨張性ゴム (RC用 WSR337)

		単位	測定値	規格値	試験方法
	デュロメータ硬さ	-	A 58	A 55±5	JIS K 6253-3
	引張強さ	MPa	15.3	14以上	JIS K 6251
	切断時の伸び	%	690	400以上	JIS K 6251
	水膨張倍率	倍	2.2	2以上	23℃ 精製水

#### 水膨張性スポンジ(中詰用WSR4809,WSR4714)

	単位	測定値	規格値	試験方法
デュロメータ硬さ	-	E 40	E 40±10	JIS K 6253-3
引張強さ	MPa	2.16	0.8以上	JIS K 6251
切断時の伸び	%	500	300以上	JIS K 6251
水膨張倍率	倍	2.8	2以上	23℃ 精製水

#### 非膨張性クロロプレンスポンジ

		単位	測定値	規格値	試験方法		
	デュロメータ硬さ	-	E 35	E 40±10	JIS K 6253-3		
	引張強さ	MPa	2.20	0.8以上	JIS K 6251		
	切断時の伸び	%	670	300以上	JIS K 6251		

## 長期応力緩和特性(膨張圧) LONG-TERM STRESS RELAXATION CHARACTERISTICS





水膨張性能により応力緩和による接面応力の低下を抑制し、また止水性能が向上します。スポンジが膨張圧を吸収することから過剰な膨張圧は発生せず、セグメントが損傷するリスクを低減します。